

# いあん若葉通信

No. 079



発行日：2024年12月14日  
編集&発行：ゆめの園若葉広報  
電話：03-3935-5780  
FAX：03-3935-5790

## 3階一、二丁目

クリスマスリースや飾り作りまたツリーの飾り付けを行いました。リースを作る際はリボンや飾りを選びながら「こっちの赤いのが良い」「(飾りを)もっと一杯つける」と楽しそうに選ばれていました、飾り付けにしようとしていたボンドが乾くまでは「これ外れちゃうからもっとかなきゃ、いつまでこうしてればいい?」と装飾品が付いているかしっかりと確認をされる事もありました、クリスマスの壁飾りバランスを見ながら「もうちょっとうえ!そこ!」と大きな声で教えて下さったり、色や飾りの種類を決める等楽しまれておりました。



## 2階三、四丁目

全員を対象にネイル、もしくは足浴を行いました。女性ご入居様は殆どネイルを希望されバイタル測定に問題無いように塗っていました。塗り終わると皆さま笑顔で『きれいね』『いいわあ』など聞かれています。中には『ありがとう』などお礼の言葉も聞かれました。男性ご入居様は足湯を行い足のマッサージも行いとでもリラックステしていました。



## 師走の候

師走を迎え、本年もたくさんの感謝や反省をして振り返る時期となりました。年末に向けてご多忙な日々をお過ごしのことと存じます。くれぐれもお体をご大切にご留意下さいませ。  
コロナになってから数年控えていた洋服の訪問販売を久しぶりに実施することができました。ご家族様のご協力もあり、無事に開催することができました。本当にありがとうございました。今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします

### お誕生日プレゼント



## 3階三、四丁目

クリスマスを楽しんで頂けるように、クリスマスリース作りを行ないました。ご入居様同士で「これもいいね」「私もこうしようかな」など楽しそうにお話をしながら、各々素敵なクリスマスリースを作っていました。一つ作り終えた後に、「もう一つ作ろうかな!」と異なるデザインで2つのリースを作った方もいらっしゃいました。



## 4階三、四丁目

おやつを召し上がられた後に足湯を楽しんでいただきました。皆さん「あったかいね」と笑顔で足をジャブジャブと動かされていました。



## 2階一、二丁目

今年も残りあと一か月という事もあり少し早いですが季節を感じて頂く為にも、ご入居様と一緒にクリスマスツリーを飾りました。飾りつけをしながら、本当に1年あっという間だな~もう終わりなのか~等話ながら無事飾り付けることが出来ました。来年も皆さんと一緒に飾り付けができます



## 洋服の訪問販売



## 4階一、二丁目

クリスマスリースを作りました。紙皿に毛糸を巻いたリースにモールを飾り付けて頂きました。モールの色を悩んでいる様子の方や、「どこに飾り付けよう」と迷っている姿が印象的でした。モールを飾り付ける際は、普段見ないような真剣な表情を見ることが出来ました。皆様、リースを渡した際に「綺麗ね。素敵ね。」と仰り、笑顔で受け取って下さいました。出来上がったクリスマスリースと記念撮影した際は、クリスマスリースの穴から顔をのぞき込んだり、カメラに写りやすいようこちらに向けてくださる様子が印象的でした。



## 10月の駅弁と郷土料理

ハンガリーチキンライス 鶏肉をパプリカパウダーで煮込んだハンガリーの代表的な料理です。ハンガリーは、パプリカの一大産地で種類豊富かつ甘いものや辛いもの、丸いものや細長いものがあります。料理の具材、香辛料として、毎日食べられています。



釜めし型の容器に入った5種の香の物。炊き込みご飯にぴったりな名脇役素材の味を引き出すため、にんじん、ごぼう、しいたけなど、食材ごとに味付けを変えているのが、こだわりのポイントだそうです。また、栗や杏子といった珍しい食材が食べた方の記憶に残る仕掛けになっているとのこと。